

スしびりのメーデーに15,000人集う



「物価高騰分を上回る大幅賃上げ」「大軍拡・増税反対」などをかけ5月1日、第94回メーデーが行われました。代々木公園でコロナ前と同じ形で行われた第94回中央メーデーは4年ぶり。1万5千人が参加しました。

代田区職労の旗の下に14人が集まりました。主催者あいさつした小畑雅子全労連議長は「3年余りのコロナ禍のもとで、新自由主義経済政策の矛盾があらわになった」と述べ、異常な物価高騰が国民の生活を窮地に立たせて

第2023-4号
23年5月10日
退職者会
ニュース
編集委員会
3221-0052

いる、と指摘しました。大幅賃上げを勝ち取る重要性とともに、「戦争か平和かの重大な岐路に立つ今、大軍拡・大増税、改憲ではなく憲法を生かすために、幅広い労働者・国民の共闘を」と呼びかけました。

集会では、「岸田政権は軍事拡張路線を突き進み、(略)防衛費予算を5年間で43兆円へと天井なき軍拡が進められようとしている。敵基地攻撃能力の保有は「専守防衛」を破り、「武力による威嚇」を禁止する憲法9条に反する。わたしたちは平和と憲法を守る闘いに全力を尽くす。そして、核兵器の使用と配備の脅迫が行われる中で、核兵器の廃絶に向けた国際的世論と運動を強めていく(略)」との「第94回メーデー宣言」を採択して終了しました。

集会終了後退職者会は、恵比寿駅近くの恵比寿東公園まで元氣に行進しました。

憲法集会には25000人



5月3日の憲法記念日、江東区の有明防災公園には2万5千人が集まり、「2023憲法大集會」が開かれました。

退職者会はこの憲法集会には第1回から参加してきました。この日は会員10名が参加しました。

総がかり行動実行委員会の高田健さんは「岸田政権は専守防衛を放棄し、敵基地攻撃能力保有など戦争準備をしている。任期中に改憲すると言っているが、絶対には止めないといけない」とアピール。室蘭工業大の清末愛砂教授(憲法学)は、

5年間で軍事費を43兆円とする政府方針について、「物価上昇で厳しい生活を強いられている。防衛費の財源確保を優先し、立憲主義の核の一つである公平な分配が否定されている」と指摘。さらに敵基地攻撃能力を盛り込んだ安保関連3文書について「憲法を無視し、解釈改憲で大軍拡の道を開いた。『新たな戦前』を避けるため、つなぐの

立憲民主党の西村智奈美代表代行、日本共産党の志位委員長、れいわ新選組の榑渕万里共同代表、社民党の福島瑞穂党首があいさつ。広大な会場を埋めつくした参加者は、「改憲、大軍拡NO」「敵基地攻撃能力いらない」「守ろう、平和のち、くらし」といったプラカードを掲げ、戦争反対、軍拡反対等の意思を示しました。

総会に参加しましょう

2023年度退職者会総会

日時 5月26日(金)

午後2時開会 午後4時終了予定

場所 小石川後楽園内「涵徳亭」

懇親会

総会終了後同じ場所で食事付きで行います

庭園散策

時間 総会前の午後1時から行います

集合場所 庭園入り口前

☆ 席数などの関係から、事前に参加申し込みをお願いします。

03・3221・0052 まで

退職者会役員募集

会長、副会長、事務局長、事務局次長、会計、幹事について募集します。応募する方は、右記電話番号へ申し出てください。

輪を広げよう」と呼びかけました。

第94回メーデーと 2023年憲法大集会

参加者の感想

10年ぶりに メーデーに参加して 城直 ゆう子



かるみを予想していたのが、いつのまにか人口芝になっていてビックリ。税金はこういうことに使う良い例ですね

4年ぶりのコロナ対策の人数制限をなくしての大規模開催となったメーデー、私的には平日のメーデー参加は約10年ぶり(?)くらいになる久々のものでした。最寄りの原宿駅(?)は古ぼけた外観がすっきりきれいに、道行く人のまあおしゃやかな若い人が多いことに、どきどきわくわくきよるきよる、すっかりお上りさん状態。明治神宮前あたりから外国人観光客やら、厚底ブーツのアニメキャラ女子やら、二次元イケメン男子とは自然と道が分かれ、メーデー参加者とおぼしきみなさんの流れに乗って、代々木サッカー会場へ。久々の大規模集會に準備万端で誘導要員も随所に配置されていて安心でした。

(サッカー競技において芝が天然と人工の影響の差異はさておき)。千代田区職労のみならずとすぐに合流できました。

会場入り口付近の混雑を抜けて会場にはいと、前日の大雨の影響でサッカー場内のぬ

第94回中央メーデー集會は、「物価高騰分を上回る大幅賃上げ」「大軍拡・増税反対」などをスローガンに掲げ、主催者発表1万5千人の参加者で会場内がうめつくされました。平日のましてや月曜日にもかかわらず、なかには小さい子ども連れの親子の姿もあり、職場や地域から労働者がこれだけの人が集まっている。一人で静かにドラマみて過ごす日常が唯一無二の幸福と思っていただけに、生活や働く場の環境改善のために集まった大勢の参加者の熱気に触れて、参加して良かったと元氣と勇氣をもらえました。

退職者会のお姉さま方との孫話にも癒されました。千代田区職労の児童館職員2人の組合員とも恵比寿へ向かうデモ行進の中、「保育園に限らず児童館も非常勤化に歯止めがかからない、正規職員の欠員を非常勤や派遣職員でまかなう、非常勤や派遣の仕事は正規職員が補充し、病欠や退職に追い込まれる悪循環」「その非常勤や派遣さえ集まらないといつて補充がないまま」のくるしい職場の実態を話しながら、2キロ少しを歩きました。退職してもう1年が過ぎました。メーデーに参加できるなんて、「なんて贅沢なんだ!」と、まだ歩ける体力と氣兼ねのいらぬ家族と、つつがなく過ごせた職場に感謝しつつ、このメーデーの高揚感、大軍拡の道に突き進む岸田政権を追い込む私たち労働者の団結の場であると確信しました。

会場入り口付近の混雑を抜けて会場にはいと、前日の大雨の影響でサッカー場内のぬ

平日のましてや月曜日にもかかわらず、なかには小さい子ども連れの親子の姿もあり、職場や地域から労働者がこれだけの人が集まっている。一人で静かにドラマみて過ごす日常が唯一無二の幸福と思っていただけに、生活や働く場の環境改善のために集まった大勢の参加者の熱気に触れて、参加して良かったと元氣と勇氣をもらえました。

退職してもう1年が過ぎました。メーデーに参加できるなんて、「なんて贅沢なんだ!」と、まだ歩ける体力と氣兼ねのいらぬ家族と、つつがなく過ごせた職場に感謝しつつ、このメーデーの高揚感、大軍拡の道に突き進む岸田政権を追い込む私たち労働者の団結の場であると確信しました。

憲法を守れ!との思い一つに

西本 由起子

5月3日。憲法施行から76年を迎えました。全国各地で集會やパレードが行われました。有明防災公園の集會には、2万5千人が参加しました。冒頭、実行委員の高田さんは、岸田政権は敵基地攻撃の保有を明記した安保3文書を閣議決定するなど戦争の準備をしているが、「やるべきは、平和の準備です」と強調しました。4野党と市民・学者らが、日本を「あらたな戦前にさせない」とアピールしました。さわやかな陽気の中、退職者会からは、10人が参加、憲法を守り・生かせと思いをひとつにしました。



久しぶりに

メーデーの活気に触れて

吉本 茂喜

膝腰の痛みとコロナで、何となく出不精なこの頃、メーデーにも数年ご無沙汰していたのか、行かなかつた記憶もないけど、参加した記憶もない。それもそのはず、開催が4年ぶりでした。懐かしい気分がするはずです。代々木の会場につくと、退職後顔を合わせることが減った、懐かしい顔が元氣で参加していました。



会場は、反原発や反戦のスローガン等々のほか、医療関係者の現状を訴える話や、回覧券司チエーン店の若い労働組合員の現場の訴えなどがあり、曇った空の下、活気に満ちていました。デモは恵比寿コースでしたが、私は腰の痛みで完歩できるか心配でしたが、一緒にスタートしました。大きな声でシュプレコールあげ、周囲の仲間と心配をかけながら、車の助力も得て終点地までたどり着きました。肌寒かった朝の曇った天気から、デモ終盤は快晴となっていて皆汗だくの終点でした。おいしいビールで、メーデー乾杯!



今国会で次々と強行される 悪法の数々と私たちの生活

健康保険法

保険料引き上げ

今国会では、私たちの暮らしに大きく関わる法案が次々と可決され、参院に送られています。4月13日に行われた衆院本会議では健康保険法等の一部を改正する法律案が可決されました。改正案によると保険料の引き上げは年金収入が年153万円超の人が対象で、75歳以上の約4割に当たります。年収200万円の人は保険料が年3900円増えることとなります。年金が増えず物価高騰で苦しむ高齢者の生活はいつそう厳しいものとなります。

原発推進法

原発回帰へ舵を切る

4月27日に衆院本会議で可決された原発推進等5法案は、



焦点となった原発60年超運転について「原則40年、最長60年」とする枠組みは維持した上で、再稼働審査や行政指導などによる停止期間を運転年数から除外、その期間分について60年を超えて運転ができることとなります。というケースが

除外に該当するのかもしれない。福島原発事故の教訓を投げ捨て、「原発回帰」へと大きくかじをきるものとなっています。

マイナンバー法

健康保険証を廃止

この本会議では、健康保険証を廃止しマイナンバーカードに一本化することなどを盛り込んだマイナンバー法等改定案も可決されました。成立すれば、2024年秋に健康保険証を廃止しカードに一本化されることとなります。マイナンバーカードの問題は幾度か退職者会ニュースでも載せてきましたが、健康保険証のマイナンバーカードへの置き換えは国民皆保険制度の根幹に関わる制度の一大転換です。多くの不安や批判があるなかで強制すべきではありません。個人情報保護委員会の直近の年

次報告(2021年度)でも、17、21年度の5年間で少なくとも約3万5000人分のマイナンバーに関連する情報の紛失、漏えいがあったと明らかにしており、深刻な事態となっています

軍需産業支援法

軍拡財源法

社会保障が狙われる

さらに、同日の衆院安全保障委員会では国内軍需産業の基盤を強化するための財政支援措置を盛り込んだ軍需産業支援法案が可決されました。防衛力強化資金を創設する軍拡財源法案をめぐっては、自民党が5月9日の衆院財務金融委員会での採決を提案。与党は早期の衆院通過を狙っており緊迫した状況となっています。この法案は5年間で43兆円の大軍拡のために「防衛力強化資金」を創設し、地域医療やコロナ対策を担っている国立病院機構と地域医療機能推進機構(JCHO)の積立金や東日本大震災の復興財源である復興特別所得税の半分などを軍事費に流用するとしており、社会保障費の削減や大増税につながるものが指摘されています。

入国管理法

命と人権無視

翌28日の衆院法務委員会では、入管法改悪案が可決。難民申請に上限を設け、3回目以降の申請者は申請中でも母国への送還を可能にするなど、日本に住む難民や移民の命と人権を脅かす多くの問題があります。

拙速・強行許さず

いずれも、徹底した審議が求められる重大な法案ですが、国民の声も聞かずに拙速な審議で採決が推し進められる異常な事態が起ころうとしています。一方、このような岸田政権の暴走政治に対する市民のたたかいも広がりつつあります。

“フレイル”の先送りで健康いきいき生活(3)

今回はシリーズの最後、「社会参加」についてです。

人や社会とのつながりは、健康にとってとても大切です。いくつになっても家にこもらず、人やまちとつながりましょう。

こまめに
外出
しよう!



閉じこもりを防ぐために
小さな用事を組み合わせ
毎日外出しましょう。

友人・知人
などと
交流しよう!



孤立しないために
友人・知人やご近所の人な
どとの交流も積極的に。

楽しさ・やりがいのある
活動に参加しよう!



健康効果を出すため
元気のためには楽しく
てやりがいのある活動
が大事

地域には「学ぶ」「集う」「趣味」「地域貢献」など様々なタイプの通いの場があります。楽しさややりがいを感じる、自分にあった活動を見つけてみましょう。(東京都健康長寿医療センター研究所・フレイル予防リーフより)

コロナ前の生活に戻つつあります。ぜひ一日1回の外出と人との交流と、そして多様な食品に心がけた食事フレイルを予防し、いつまでも元気に過ごせる体を維持しましょう。

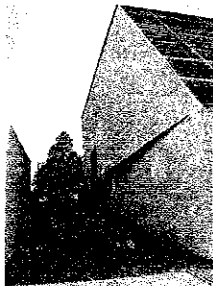
散歩

森鷗外記念館を訪ねて

森鷗外（1862年～1922年、医学博士、文学博士）は、現在の島根県津和野町に代々津和野藩の御典医を務めた森家の長男として生まれました。10歳の時に父親と上京。東京医学校予科を卒業後、軍医として陸軍に入り、22歳の時にドイツ留学を命ぜられ4年間ドイツに滞在。帰国後は、軍医として勤めながら小説・戯曲・詩歌などの創作、翻訳や評論を発表。

30歳の時に駒込千駄木町に居を構え、この地において半生を過ごし、「青年」「雁」「阿部一族」「高瀬舟」「洪江抽斎」など代表作を執筆しました。

明治・大正を代表する知識人として多彩な活躍をした鷗外ゆかりの地を訪ねます。今回は「文の京ゆかりの文人銘菓」区ゆかりの文人たちにちなんだ菓子店も紹介してみました。



【文京区立 森鷗外記念館】

記念館は、森鷗外の旧居「観潮楼」跡地に生誕150年を記念して2012年11月に開館しました。団子坂上に位置し、家の2階からも品川沖が見えたと言われ、鷗外により名付けられました。観潮楼は、火災、戦災等により現存しませんが、旧正門の礎石、敷石、大イチョウ、三人冗語の石などは現在も残り、東京都指定旧跡「森鷗外遺跡」として文化保護の対象となっています。

◆特別展「鷗外の食」◆

2023年4月8日（土）～7月9日（日）

明治維新後の日本は、欧米諸国に追いつこうと富国強兵を目指し西洋文化を取り入れることで近代化を推し進めました。食も例外ではなく、西洋料理が都市部を中心に普及していきました。

本展では、鷗外の日記や書簡、作品、家族の回想から食に関するエピソードを集めました。遠い存在に思える鷗外も食を通じて身近に感じるかもしれません。

※観覧料（特別展期間中一般600円）

所在地：文京区千駄木1-23-4

開館時間：午前10時から午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日：毎月第4火曜日（祝日の場合は開館し翌日休館）

※第4月・水曜日が休館の月あり、

年末年始（12月29日～1月3日）及び展示替期間、燻蒸期間等

展示観覧料：通常展 一般/300円、

特別展 展示により料金が異なります。

※団体割引（20名以上）一般観覧料の2割引

※障害者手帳ご提示の方と介助者1名まで無料

※中学生以下無料

交通：■東京メトロ千代田線「千駄木駅」1番出口徒歩約5分 ■東京メトロ南北線「本駒込駅」1番出口徒歩約10分 ■都営三田線「白山駅」A3番出口徒歩約15分 ■JR線・京成線「日暮里駅」西口徒歩約15分 ■都バス（草63）「千駄木一丁目」下車徒歩約1分

駐車場：なし

問合せ先：TEL03-3824-5511

<https://moriogai-kinenkan.jp>

【文の京ゆかりの文人銘菓】

文京区内の菓子店が、区ゆかりの文人たちにちなんだお菓子を創作した中から「観潮楼のいちようサブレ」を紹介します。

森鷗外の住まいであった観潮楼の庭に大きな銀杏の木があります。そこでは、多くの文人仲間が集い、歌会が開かれ与謝野鉄幹、石川啄木なども参加していました。さまざまな歴史や人との交わりを見守り続けてきた大銀杏。銀杏の葉をお菓子で表現されています。興味がありましたら味わってみませんか？

※ル・ボン・ヴィヴァン（文京区白山1-30-10）

TEL03-3815-3925

営業時間10:00～18:30



第90回「19日行動」

敵基地攻撃能力いらない
#憲法違反の軍拡反対！
5・19国会議員会館前
行動

5月19日（金）

午後6時30分～7時30分

場所：衆議院第2議員会館前

<退職者会の集合>

午後6時に

地・永田町駅2番出口（地上）

脳トレ

1. それぞれ丸・□に入る同じひらがな、または、アルファベットは？

- ① だ○だ○○ろ
- ② ○ちや○そ○
- ③ ○○○く ヒント・江戸時代にはありました。
- ④ NU□U□MUHS□II

2. 仲間はずれクイズ

ある共通点にしたがって、言葉を集めました。しかしこの中に共通点を満たさない「仲間はずれ」が一つあります。それはどれでしょう。

- ① 長短 ② 南北 ③ 世代 ④ 進退 ⑤ 字句

絵手紙



土屋喜代子さん